

科目名	生物学			授業の種類	講義	講師名		
授業回数	8回	時間数	15時間 (1単位)	配当学年・時期	作業療法士科1年	前期	必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕								
生物学に関する基礎学力をしっかりと身につける。すべての生きものは細胞でできている。細胞の成り立ちや分裂・発生・遺伝の基礎などについて学習する。								
〔授業全体の内容の概要〕								
生命科学の基本的な学問としての基礎を身につける。生体内で生じる様々な現象を分子のレベルで考えて理解する。 ・生命体の構成 ・生命維持のエネルギー ・恒常性維持機構 ・生命維持のしくみ ・遺伝情報の伝達のしくみ(遺伝の法則と染色体)								
〔講師の実務経験〕								
〔授業終了時の達成課題(到達目標)〕								
「生命のすばらしさ」を「生命現象」を1つ1つ理解することで再確認してほしい。科学的なものの見方、考え方を身につけてほしい。								
回数	講義内容							
1	生物学概論(生物学の歴史)、生物のはじまりから現在までどのような発展をしてきたのか。							
2	生物体をつくる細胞(生命の単位)はどんな構造をし、どんな働きをしているのか。							
3	生物学で用いる基礎化学。細胞を構成する物質とその役割							
4	生殖と発生(ヒトの発生)							
5	遺伝(遺伝の様式、性と遺伝、ヒトの遺伝)							
6	遺伝子の本体DNAの構造と複製							
7	恒常性の維持(ホメオスタシス)							
8	生命現象と物質(代謝とエネルギー)							
	定期筆記試験							

## 【 準備学習・時間外学習 】

## 【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
視覚でとらえるフォトサイエンス 生物図録	鈴木孝仁 監修	数研出版

## 【 単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など) 】

試験(筆記)。小テストで評価する。